



くまの子倶楽部三室保育園本館
令和8年1月6日発行
園長 山口幸子

新年あけましておめでとうございます。今年の年末年始も昨年に続き、お休みが長くあったご家庭も多かったのではないのでしょうか。久しぶりの登園にソワソワしながらも、年末年始の話に花が咲き、久しぶりに会った友だちとの関わりを楽しんでいる子どもたち。今回のお休みはいかがでしたでしょうか？日本海側やスキー場などは雪がたくさん降り、この間まで暑かった日本もやっと本来の姿を取り戻したようにしっかりと冬らしさがやってきました。私の話をしますと年越しは、久しぶりに母と2人で旅行に行き夜更かしをし、年始は受験生がいるので合格祈願に行き楽しく充実したお休みを過ごせた感じでした。

さて年の始まりは乳幼児期に欠かせない「母性性」と「父性性」のお話が出来たらと思います。「母性」「父性」と聞くと、お母さんやお父さんのことを思い浮かべるかもしれませんが、でも、ここで話したいのは「母性性」と「父性性」という、子どもを育てるうえでの心のはたらき、役割のことです。

つまり、「母親」「父親」という“人のこと”ではなく、子どもに関わる大人が持つ養育のスタイルや機能についてです。この養育者としての性質を「親性」といい、その中に「母性性」と「父性性」という 2 つの原理があると考えられています。

そして大事なことは、これらは性別に関係なく、すべての人の中にあるものだということ。お母さんにもお父さんにも、どちらの性質も備わっているのです。

では、この 2 つの性質とは、具体的にどんなものか整理してみましょう。

- ◎ 母性性 …… すべてを受け入れて包み込む性質。
「そのままでもいいよ」と、子どもをまるごと受け止めるような温かさ。
- ◎ 父性性 …… 社会のルールや秩序を教える性質。
「こうすることが大切だよ」と、子どもを導き、背中を押してくれる働き。

どちらも子どもの成長には欠かせない大切なものです。ただし、ここがポイントで乳幼児期は「バランス」よりも「順番」を重視すべし、です。

まずは「母性性」たっぷり多めをおススメ。赤ちゃんや小さな子どもは、「ありのままの自分」をそのまま受け止めてもらうことで、自己肯定感や自立心が育ちます。この土台がしっかりしてこそ、次に「父性性」の導きが子どもの心にしっかり届き、意味を持つようになります。

たとえば職場を想像してみてください。

いつも怒ってばかりの上司と、まずあなたを認めてくれる上司、どちらのもとで「がんばろう」と思えるでしょうか？… きっと後者のはず。

子どもも同じです。「自分は大切にされている」「受け入れられている」と感じることで、初めて「やってみよう」「がんばってみよう」という前向きな気持ちが芽生えるのです。

感覚的には、3 歳くらいまでは、ほぼほぼ母性性だけで十分です。4～5歳ごろになると、母性性が 8 割、父性性が 2 割くらいのバランスがちょうど良いかもしれません。

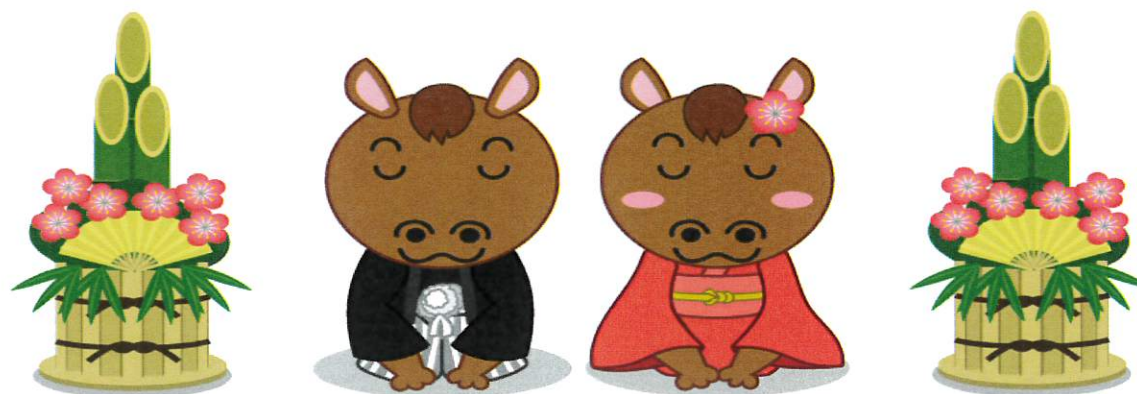
「それって甘やかすすぎじゃない？」と思う方もいるかもしれませんが、心配無用です。

なぜなら、小学校に入ると「挨拶しましょう」「席に座りましょう」「宿題はやりましたか？」「テストで〇点以上取りましょう」などなど、まさに「父性性」のかたまりのような世界が始まるからです。

そうした社会的なルールや要求を子どもがしっかり受け止め、前向きに取り組んでいけるためには、それまでに「母性性」をしっかり注がれていることが、心の栄養として必要なのです。くまの子倶楽部三室保育園本館ではそれらを後押しできるよう保育をしています。保護者の方にも共有できたらと思い、今年からクラスだよりにより各クラスの今月のねらいを入れてみました。

これから 1 年でいちばん寒い時季を迎え、周りは冷たい色の絵の具で塗ったような景色になっています。寒い時だからこそ出来ることを楽しみたいですね。今年の大寒は 1 月 20 日です。この日から立春(2月4日)までが 1 年の中でもっとも寒い時季と言われています。大寒の朝に汲んだ水は痛まないとされ、地域によってその水を納戸に保管する習慣もあります。関連があるのかわかりませんが、大寒に味噌やお酒を仕込むと良いともされています。暖かい部屋での冷たいアイスの美味しさもこの時期ならではですよ♪寒さにも負けず、元気に過ごしたいです。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。



HAPPY NEW YEAR



13日(火) 避難訓練(地震)
14日(水) 食育活動(幼児)
16日(金) 食育活動(乳児)
20日(火) こあら組特別クッキング
26日(月)～30日(金) 発育測定期間
28日(水) 1月生まれの誕生会



先月の感染症

インフルエンザ…… 2名

溶連菌……… 複数名

RS ウイルス感染症… 数名

寒くなると、つい多めに着込みがちですが、子どもは体温が高く、汗もかきやすいので、大人より1枚少ない服装を心掛けましょう。まず、下着を着けて身体を冷やさないことが大切です。次に厚手の服を1枚着るより、素材の異なる薄手の服を2枚重ねるほうが空気の層が出来て温くなり室温に合わせて脱ぎ着がしやすくなります。屋外で着る上着などは袖口や首元がぴったり閉じているものを選びましょう。

今月のうた

☆乳児☆

♪ 雪・ふしぎなポケット ♪

♪ こぶたぬきつねこ・ゆきのぺんきやさん ♪

☆幼児☆

♪ カレンダーマーチ・世界中のこどもたちが ♪

♪ ・そうだったらいいのにな ♪

☆English☆

♪ BINGO・Hokey pokey ♪

来年度にむけて

こあら組は1月からお昼寝をする回数が減り、週3回クラスで過ごします。疲れが残らない様に、ご家庭でも睡眠時間などの調整をよろしくお願いします。きりん組も幼児組に移行する練習をしていきます。詳細はクラスのブログにてご確認ください

今後の予定

2月14日(土) 生活発表会

3月2日(月)～6日(金) 平日夕方保護者会

3月7日(土) 令和8年度 新入園児説明会(PM)

3月28日(土) 卒園式

詳細については後日お手紙やブログにてお知らせいたします。